## NH-chat システム構成

奥野 尚己

2021/5/18

## NH-chat/ -200109\_cls8/ 分類情報が格納されたフォルダ.作成した対話行為セットの情報をここに置く必要がある. -200117<sub>-</sub>c099/強化学習済みモデル.強化学習したモデルをここに置く必要がある. -UIdata/ 心象推定の分類器構築のために必要なデータ. -modelUIpred/ 心象推定に必要な分類器 –(MODALNAME)\_scale.npy 特徴量を正規化するために必要な最大最小値の情報 -(MODALNAME).model 分類器 —pca.model 発話内容の PCA で用いる次元圧縮モデル -data/ 取得した被験者のデータを格納するフォルダ -(ユーザ A) -録音された音声ファイル -顔画像のスクリーンショット -韻律情報 (openSMILE の出力) -顔画像情報 (OpenFace の出力) (ユーザ B) -into\_confirm 導入確認用のフォルダ -data 導入確認用サンプル画像、音声 -result 導入確認の結果が格納される. intro\_confirm.py を実行すると作成される. -1902themeInfo/ -1902MMcorpus\_theme\_2001.csv 使用した発話とその話題の分類 –元ファイル/ 上のファイルの編集前のファイル -refData/ -200109\_cls8\_DAname.csv 対話行為セットにつけた名称 -200109\_fea7.csv 対話行為セットの作成に用いる特徴量一覧 -200110\_baseDA4.csv 手で作成した対話行為セット -200110\_baseDA4\_DAname.csv 手で作成した対話行為セットにつけた名称 -dependWord.txt 依存単語の一覧 -exchgUI3Info.csv 発話情報. ユーザモデルに必要 —nodWord.txt 応答単語の一覧 —parameters.txt ここで NH-chat の強化学習で用いる path の管理をしています. —path.csv ここで NH-chat で用いるアプリの path を管理しています. —reward\_bigramDA.csv 報酬の設計に必要 —simpleDA.csv 報酬で使用した簡単な対話行為 -thankWord.txt 感謝単語の一覧 -userID\_1902.txt Hazumi1902 で使用する被験者 ID -usingTheme.txt 対話での使用話題の指定

